

平成29年度		
氏名	こだま けんじ 児玉 憲	
生年	昭和40年生	
住所	愛媛県宇和島市	
品目	ブラッドオレンジ ・果皮や果肉にアントシアニン色素を含むオレンジで地中海地域に由来 ・近年の温暖化により栽培可能となり、3月～4月の端境期向けに栽培面積が増加 ・生食以外に機能性や色彩に着目したジュース等の飲料や菓子類等の加工に利用 ・産学官によるコンソーシアムにより、栽培・貯蔵・加工技術の開発を推進	
技術	マルチ栽培や植物調節剤等によるブラッドオレンジの高品位・安定生産出荷 ・マルチ栽培やフィガロン等の植物調節剤の利用により高糖度・濃赤色の果実を安定的に生産・出荷し、極めて高い正品率を確保 ・果皮水分5%程度の予措処理と微細孔ポリフィルム個装、低温貯蔵による長期貯蔵 ・ブラッドオレンジでの減農薬栽培	
活動状況	・昭和60年に就農し、極早生を導入して労力分散を図るとともに、平成17年からは、中晩柑やタロッコ（ブラッドオレンジ）など、安定経営できる品種構成に転換 ・多目的スプリンクラーを全園導入、園内作業道を整備して作業を省力化 ・現在、栽培面積は3.0haで、ブラッドオレンジ50a（タロッコ40a、モロ10a）、他に早生温州や中晩柑等を栽培 ・講師や各地からの視察及び報道機関受け入れの他、宇和島市シーズンワークにより例年、約30名を受入れ	
相談に 応じられる 分野・内容	・ブラッドオレンジの栽培技術 ・様々な販売チャンネルによる出荷方法 ・柑橘全般の産地育成と担い手育成を考慮した産地振興	
受賞歴等	・平成26年 愛媛農林水産賞優秀賞（愛媛新聞社主催） ・平成27年 日本農業賞（集団組織の部）優秀賞（JA全中・NHK主催） ※JAえひめ南ブラッドオレンジ栽培部会が受賞	
主な役職	・平成17年～19年 南予果樹研究同志会 会長 ・平成21年～現在 JAえひめ南ブラッドオレンジ栽培部会 部会長	
HP	http://www.blood-orange.jp/ （ブラッドオレンジ）	

